



次世代北信がんプロ オンコロジーセミナー

大学院生・がん診療連携拠点病院
地域がん診療推進病院等の
医師・薬剤師・看護師・診療放射線技師
臨床検査技師など医療スタッフの皆さま

第13回

Next generation Hokushin cancer professional

Oncology Seminar

症 例

開 催 日 時

「がん遺伝子パネル検査により
子宮体癌転移と判明した
尿道周囲低分化癌の一例」

2025. **11.13** 木
18:00-19:30

金沢大学附属病院産科婦人科

横田 貴子 先生

(webexによるオンライン開催)

特 別 講 演

「子宮体癌の分子遺伝学的分類と
治療法の変遷」

参加希望者は**11月12日(水)**までに
下記のURLまたはQRコードから
お申込ください。

【参加申込フォーム】



子宮体癌は従来、術後進行期分類と病理組織型によりリスク分類され、術後補助療法が選択されてきたが、近年、ミスマッチ修復タンパク質発現やp53およびPOLE変異の有無に基づいた分子遺伝学的分類が重要視されるようになった。また、免疫チェックポイント阻害薬(ICI)と化学療法の併用や、ICIと分子標的薬の併用による二次治療・維持療法も臨床応用されるなど、治療法が大きく変化してきている。手術療法についても、従来の開腹手術・系統的リンパ節郭清から、腹腔鏡手術やロボット手術、センチネルリンパ節生検へと低侵襲化が進んでいる。本講演では、子宮体癌の治療法の変遷と今後の展望を概説する。

金沢大学医薬保健研究域医学系
産科婦人科学

教授 **安彦 郁** 先生



問 い 合 わ せ 先

次世代北信がんプロ事務局
〒920-8640 石川県金沢市宝町13-1
TEL : 076 (265) 2888
E-mail : gpro@adm.kanazawa-u.ac.jp
HP : <https://gan-pro.net>